平成 25 年 9 月 30 日

各　　位

会社名	タカラバイオ株式会社 （コード番号 4974　東証マザーズ）
本社所在地	滋賀県大津市瀬田三丁目４番１号
代表者	代表取締役社長　　仲 尾　功 一
問合せ先	代表取締役副社長　木 村　　睦
ＴＥＬ	（０７７）５４３-７２１２
ＵＲＬ	http://www.takara-bio.co.jp/
親会社等の名称	宝ホールディングス株式会社
代表者	代表取締役社長　　柿 本　敏 男 （コード番号 2531　東証第１部）

新たな iPS 細胞作製方法に関する特許の全世界商用ライセンスを iPS アカデミアジャパン社より取得

タカラバイオ株式会社は、iPS アカデミアジャパン株式会社と、日本企業として初めて、国立大学法人京都大学山中伸弥教授らが発明した新たな iPS 細胞作製方法に関する特許実施許諾契約を、9 月 30 日付で締結しました。

本契約により当社は、既存の iPS 細胞作製方法より安全性の高い、プラスミドベクターを用いた iPS 細胞作製受託サービスの提供および、研究用試薬の販売が可能となります。

当社は、平成 21 年 4 月に iPS アカデミアジャパン株式会社と iPS 細胞作製に関する特許実施許諾契約を締結しており、レトロウイルスベクターを用いたヒト iPS 細胞作製試薬の販売および、当該技術を用いた iPS 細胞作製受託サービスの提供を行ってきました。

従来のレトロウイルスベクターを用いた遺伝子導入法は、遺伝子導入効率が高く、効率的に iPS 細胞を作成できるといった利点がある一方、細胞の染色体にランダムな遺伝子挿入が起こることから、遺伝子変異を起こし腫瘍形成などの原因となる可能性が懸念されていました。そのため、より高い安全性が求められる臨床利用を前提とした再生・細胞医療研究においては、染色体への遺伝子挿入の起こりにくい、プラスミドベクターを用いた遺伝子導入方法がより再生医療に適した方法として期待されています。

今回の契約締結により、山中教授らの研究グループが発見した、OCT3/4、SOX2、KLF4、LIN28、L-MYC、p53 shRNA という 6 つの因子を搭載したプラスミドベクターを遺伝子導入することにより、効率よくヒト iPS 細胞を樹立する方法が許諾されました。

当社は、iPS 細胞や ES 細胞等の幹細胞研究に関する新製品・サービスの開発に注力しており、本製品・本サービスを含めた関連製品・サービスを国内外の研究機関や製薬企業向けに販売しています。本契約締結による、当社連結および単体の平成 26 年 3 月期業績への直接的な影響は軽微ですが、今後も遺伝子工学研究事業の製品・サービスの充実を図り、売上拡大を目指します。

当資料取り扱い上の注意点

当資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

＜参考資料＞

【iPS アカデミアジャパン社の概要】

会社名　　：iPS アカデミアジャパン株式会社

設立　　：2008 年

代表者　　：村山 昇作

所在地　　：京都市上京区河原町通今出川下る梶井町 448 番地 5

資本金　　：300 百万円

事業概要　　：・iPS 細胞等に係る特許発明の実施許諾事業
・iPS 細胞の企業への提供
・iPS 細胞由来分化誘導細胞の販売
・iPS 細胞関連の共同研究・開発
・体験型機器ショールーム
・iPS 細胞事業化の支援

ホームページ：http://ips-cell.net

【語句説明】

iPS 細胞

体細胞に、数種類の遺伝子を導入することなどによって分化多能性が誘導された細胞のことです。2006 年に京都大学山中伸弥教授らのグループにより、この現象が発見され人工多能性幹細胞（induced Pluripotent Stem Cells：iPS 細胞）と名付けられました。iPS 細胞は、ES（Embryonic Stem）細胞とほぼ同等の分化多能性を示すことから、薬剤開発、種々の疾患の病態解明や再生・細胞医療への応用が期待されます。

プラスミド

染色体 DNA 以外の細胞質 DNA の名称。環状の二本鎖構造をとる DNA で、細胞内で核以外の細胞質中に存在し、染色体とは独立して自律的に増殖し、親から子の細胞へ伝えられます。

ベクター

目的遺伝子をバクテリアや細胞に導入するための分子。プラスミドベクター、ウイルスベクターなどがあります。

以上